



秋田県女性消防団ネットワーク会議

秋田県女性消防団ネットワーク会議が二月一五日(月)、秋田ビューホテルで開催され、県内の女性消防団員・隊員四四人を含む九三人が参加した。



会議では最初に、秋田県消防協会中泉松之助会長が「消防団員が減少している中、女性団員は逆に増加しており、全国で一八・五〇〇人を

超え、本県でも一六六名に達した。住宅用火災警報器の普及促進、一人暮らし高齢者宅への防火訪問、住民に対する防災教育・応急手当の普及指導の面では、とりわけ女性団員の活躍が期待される」と挨拶した。引き続き、全国女性消防団員活性化岡山大会などに本県から参加した女性消防団員の報告発表や、茨城県阿見町消防団の女性消防団員による講演が行われた。

■報告発表

能代市消防団の信太和子団員が第一五回全国女性消防団員活性化岡山大会に参加した体験から「災害の際に援護

題 字
初代会長 松野 盛吉
定 価 1部 5円
(購読料は年会費を含む)
発行人
〒010-0951
秋田市山王四丁目1番2号
秋田地方総合庁舎内
秋田県消防協会
会長 中泉 松之助
電話 018-867-7320
FAX 018-863-5910
E-mail:ask@biscuit.ocn.ne.jp

印 刷
〒010-0951
秋田市山王7丁目5-29
株式会社 松原印刷社
電話 018-862-8760

が必要な高齢者世帯や母子世帯への日常的な見回り、各種ボランティア団体とのネットワークの構築などソフトの活動の重要性が増してきている。

女性団員がより力を発揮できる分野ではないか」と述べた。



第一九回全国女性消防団操法大会に出場した秋田市消防団の佐藤みちよ団員は「秋田市女性消防隊は、操法の知識もなく体力もない状態で、五月から週一回の訓練が始まり、六月からは二回に増やし、直前には強化訓練も行った。日々の生活の中で、様々な役割を担いながらの訓練は、肉体的にも精神的にも多くの苦労があったが、家族や職場の理解と協力により支えられ、大会に臨むことができた。この経験を忘れずに、今後の消防団活動に役立てたい」と述べた。

■講演 「Stop Drop and Roll」

講演は、最初に茨城県阿見町消防団

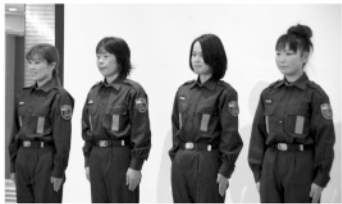
平成二十一年度全国統一防火標語
『消えるまで ゆっくり火の元 ならめっ子』

の山本みゆき団員が女性消防団員の活動状況について、▽消防団の各種行事への参加▽町内イベント会場での火災予防啓発運動▽救急指導▽各種消防訓練▽幼児防火指導を行っているを紹介した。続いて、



同消防団の浅野奉子団員、石橋久美子団員、入野美穂団員の三名が加わり、幼稚園などで実際に行っている幼児向けの防火教室を紙芝居などを使用して紹介した。

実演した。『もし洋服に火が付いてしまったら、「Stop」とまって。』慌てて火を消そうと走り回ると、火の勢いももっと大きくなってしまいます。だから慌てて走り回らないようにしましょう。次に「Drop」おれて。』体を地面に押しつけて火を消しましょう。最後に「Roll」ころがって。』右に左に転がって、火を全部消しましょう。』などとアメリカ方式幼児防火教育の取り組みを紹介した。



春の火災予防運動

平成二二年春の火災予防運動は、四月四日(日)から一〇日(土)までの一週間、全県一斉に実施されます。

■運動の重点

- ▽住宅防火対策の推進
- ▽放火火災・連続放火火災防止対策の推進
- ▽特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
- ▽製品火災の発生防止に向けた取組の推進
- ▽林野火災予防対策の推進

■住宅防火 いのちを守る七ポイント (三つの習慣)

- ① 寝たばこは、絶対やめる。
- ② ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ③ ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

(四つの対策)

- ④ 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ⑤ 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- ⑥ 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- ⑦ お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

消防団員研修

秋田県消防学校

■消防団幹部教育

第五四期消防団幹部教育は一月一六日(土)と一七日(日)の二日間、秋田県消防学校で開講され、県内一六消防団から二六名が入校した。

入校対象者・教育の要点
 班長以上の階級にある消防団員に対し、幹部として必要な教育訓練を行う。カリキュラム

一六日(土)	入校式、講話(職責と心構え、現場指揮と活動要領(建物火災)、安全管理)
一七日(日)	消防活動訓練(消防操法)、現場指揮と活動要領(林野火災・遭難搜索)、訓練礼式指導要領、事例研究、修了式

入校者の感想

○消防団員の職責の重さや団員育成の大事さを、改めて感じた。



○指揮者としての基本、消火作業の基本、過去の事例などが聞け、大変参考になった。

○他市町村の消防活動など様々な情報が聞け、大変良かった。

■消防団基礎教育

第五五期消防団基礎教育は二月二〇日(土)と二一日(日)の二日間、秋田県消防学校で開講され、県内七消防団から一九名が入校した。この基礎教育課程に今回初めて男鹿市消防団から二名の女性団員が参加した。彼女らは、「人数が少なく、また何をどうやったらいいのかなど色々悩みながらやっている」とのことでしたが、教育訓練には積極的に取り組んでいた。

入校対象者・教育の要点
 入団して概ね三年未満の消防団員(団員の階級にある者)に対して、基礎的教育を行う。カリキュラム

二〇日(土)	入校式、講話・組織制度(職責と心構え)、ポンプ操法、救急救助
二一日(日)	火災防衛・安全管理、防災(災害対策)、訓練礼式(各個・小队訓練)、修了式

入校者の感想

○消防団員として活動していく中で、必要かつ実用的な知識、技術を効率的に学ぶことができた。



○教科は適切で、むしろ我々の日頃からの心構えや自主訓練が大切と感じた。

○もっと多くの消防団から参加してもらいたかった。

第三回理事会

秋田県消防協会

秋田県消防協会第三回理事会は一月二八日(木)、理事一三名、監事三名が出席し、秋田市のイヤタカで開催された。理事会では協議事項四件、報告事項七件のほか公益財団法人への移行に関する基本的事項について協議し、承認された。その主な内容を紹介する。

■協議事項

- 平成二二年度行事予定(前期)
 - 五月二七日 代議員会
 - 六月二六日 秋田県消防大会 (由利本荘市)
 - 八月二六日 慰霊祭
 - 九月二日 秋田県消防操法大会
- 平成二二年度暫定予算
 - 四月一日から五月三十一日までの管理費等について、一般会計及び特別会計合わせて三、三二二千円が承認された。

■公益財団法人に関する基本的事項

新公益法人の機関
 現行の代議員会制を廃し、評議員会制とする。したがって法人の決議・決定機関は理事会と評議員会となる。

新公益法人の役員
 理事(定数一四人)
 会長(一)、副会長(三)、理事(九)、業務執行理事(新設・一)
 評議員(定数二二〜二八人)
 監事(定数三人)

支部の取扱い

新公益法人の定款では、支部の規定を設けないこととするが、替わって地域消防団体(これまでの支部と同様な組織体)との連携、協力関係に関する条項を設ける。

代議員会

日本消防協会

日本消防協会代議員会が二月一〇日(水)、東京都港区虎ノ門の日本消防会館で開催された。代議員会では平成二二年度に係る事業計画や予算などが原案通り承認された。また、モデル少年消防クラブの選定、第二二回全国消防操法大会について報告された。

■平成二二年度の主な事業計画

- 消防団多機能型車輛の交付
 - 火災・救助などの災害に幅広く対応できる多機能型車輛一六台を交付予定
- 消防車輛交付事業
 - 司令車(二七台)、指揮広報車(五台)、防災活動車(四一台)を交付予定

全国女性消防団員活性化奈良大会

『いにしへの都 奈良へようこそ』をテーマに、七月二九日(木)・三〇日(金)の両日、奈良市で開催される。

女性消防団リーダー会議(新規)
 女性団員の活性化等を図るため、幹部として活動している女性団員の意見交換会を一月二六日(金)開催する。

■モデル少年消防クラブの選定

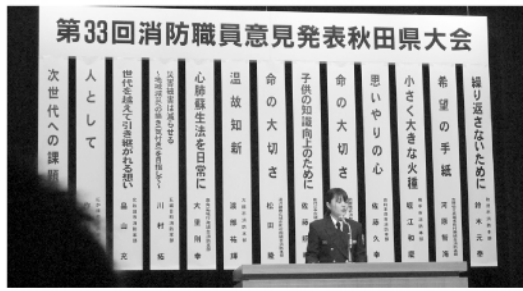
モデルクラブは全国で一〇〇程度選定し、活動服の支給や資機材等の購入助成などの支援を行うもので、活動期間は平成二二年四月から二年間となっている。応募する市町村は三月二〇日までに当協会へ申し出て下さい。

■全国消防操法大会

秋田県はポンプ車の部に出場
 出場順は一二番
 十一月二日(金) 愛知県蒲郡市で開催される。

第三回消防職員意見発表県大会

第三三回消防職員意見発表秋田県大会が二月一二日(金)、秋田市文化会館にて秋田県消防長会の主催で開催された。県内一三消防本部から選抜された



消防職員が、日頃の業務に関する問題点を考察し、その対応策や今後の展望などを発表した。最優秀賞には、「繰り返さないために」をテーマに発表した秋田市消防本部の鈴木元泰消防士が輝いた。鈴木

木消防士は、「一歩進んだ消防訓練を提案し、より良い自衛消防組織の確立を手助けしていく」と力強く訴え、審査員を始め聴衆の好評を博した。また、優秀賞には、「心肺蘇生法を日常に」をテーマに発表した鹿角広域行政組合消防本部の大里則幸消防士長と、「世代を超えて引き継がれる想い」をテーマに発表した北秋田市消防本部の畠山充消防士の二名が選出された。最優秀賞の鈴木消防士は県代表として、四月二八日、新潟県新発田市で開催される東北大会に出場する。

■最優秀賞 「繰り返さないために(要約)」



鈴木 元泰
秋田市消防本部
消防士

「建物一階西側から火災が発生しました。延焼の恐れがあるため、皆さん速やかに屋外へ避難してください。」これは、消防訓練の際に放送される想定内容の一例です。現在行われている消防訓練は、火災を想定した初期消火、119番通報、避難誘導といったものがほとんどです。しかし、災害は火災だけではなく、

昨年七月に山口県の老人ホームを襲った土砂災害があります。この災害により七名が犠牲となりました。こういった災害の場合、現行の消防訓練だけでは対応が難しいのではないのでしょうか。そこで私は新たな消防訓練を提案します。

昨年六月に防災管理者制度が施行されました。これは一定の大規模・高層建築物に対して地震やNBCR災害とといった火災以外の災害を想定した消防計画の作成と自衛消防組織の設置を義務づけ、災害発生時の対応を幅広くするというものです。この対策を消防訓練に活用し、その建物に起こりうる火災以外の災害を想定した訓練も取り入れます。

この訓練の重要性は、火災を想定したものと違い、発生してからはなく発生する前に対応しなければいけないところにあります。建物への災害予防診断時に、土砂災害の危険性がある

場合は関係者に伝え、避難開始のタイミングやどういった場所へ避難誘導するかなどのアドバイスをします。それをもとに、土砂災害が発生した際の119番通報から救助隊到着とライフライン確保までの消防計画を作成してもらい、そして実際に訓練を実施してもらいます。火災以外にも、こういった身近に起こりうる災害を想定することで、内容が単一化していた消防訓練も、より幅広く強固な防災体制へと繋がっていくはずですよ。

消防訓練を通じ、今まで以上に自衛消防組織の確立を手助けする。そして建物関係者には我々消防が到着するまでのプロであってほしい。災害発生時、被害を最小限に食い止め、悲惨な結果を二度と繰り返さないために。

旗 団 旗
ゼ ッ ケ ン
の れ ん
物 染 入 名
専 門

寺 田 染 工 場

横手市清川町 ☎32-0416

トーハツ消防ポンプ
モリタ自動車ポンプ
消防被服全般
秋 田 県 代 理 店

株式会社 高 義 商 会

- (営業種目)
- トーハツ小型動力ポンプ
 - モリタ自動車ポンプ
 - ジェットホース
 - 消防被服全般
 - 消防報知器各種
 - 消火器各種



〒012-0105 本社 湯沢市川連町字万九郎屋布32
☎(0183)(42)2125
〒012-0844 湯沢市田町 ☎(0183)(73)2588

株式会社 夕 力 吉

秋田県横手市寿町1番28号
TEL (0182)(32)3880

(営業種目)

- 日本機械自動車ポンプ
- トーハツポンプ
- 各種消防機械器具
- 消防設備保守点検
- キンパイホース
- シパウラポンプ
- 各種消火器

ホームページ <http://www17.ocn.ne.jp/~takagi/>
E-mail ykttkg@jasmine.ocn.ne.jp

支部情報アラカルト

住宅用火災警報器の設置推進についての講習を実施

大館北秋田支部

大館北秋田支部では、平成二二年二月二日(日)に、北秋田市の中央公民館・鷹巣体育館を会場に「中堅幹部及び初任団員研修」を開催した。



当日は、中堅幹部団員六八名、初任団員六二名が参加し、午前中は中央公民館で「住宅用火災警報器の設置推進について」の講習を受講した。

「住宅用火災警報器の設置推進について」の講習では、北秋田市消防署から予防担当副主幹の高橋憲二氏を講師として招き、設置の義務化について、種類や設置場所、設置推進のための団員の役割などの説明を受けた。

また、会場には住宅用火災警報器の見本が展示され、受講後は団員各自がチェックシートにより住宅用火災警報器に係る理解度の確認を行った。

【情報提供】大館市消防本部

火災共済・消防互助年金加入のお知らせ

消防互助年金制度 築定25周年 キャンペーン

互助年金

消防互助年金で笑顔とゆとりの将来設計!

予定利率…高利回りの**1.25%**

半年払い30,000円の掛金25年加入で…
(月額5,000円)

例示 **65歳以降10年間 毎月14,780円の受取**

消防団職員ならどなたでも加入できます

特長

- ① 老後生活に向け、計画的な財産形成が可能です。
- ② 払込済時には、5種類の「年金受取」の他に、「一時金受取」が選択できます。
- ③ 途中で脱退しても積立金(脱退一時金)が受け取れます。
- ④ 税別適格コースは個人年金保険料控除、自由選択コースは一般の生命保険料控除の対象となります。

新規加入者には抽選で消防Tシャツを贈呈

キャンペーン期間

加入日 H21.10.1 H22.1.1 H22.4.1 H22.7.1

お問い合わせ先 財団法人日本消防協会 年金共済部 TEL 0120-658-494
市町村または消防本部の事務担当者まで TEL 03-3503-3079

消防人の火災共済

消防団毎皆で入る 特別加入促進 キャンペーン

迅速なお支払い、まさかの時役に立ちます。

補償倍率が1000倍補償から**1500倍にUP**

風水害等共済金も**1.5倍にUP**

全日本消防人共済会では補償倍率が1500倍に増額されたことに伴い、加入促進キャンペーンを行っています。この機会に、未加入消防団職については新規加入を!!

B型 火災共済 消防団職毎にまとめて加入を
掛金は、5口500円から5口毎、25口2,500円まで選択できます
掛金10口1,000円(年額) 共済金**150万円**
5口加入消防団職については、10口への増額を!!

口数	掛金	共済金	建物動産の区分①	建物②: 動産①
5口	500円	75万	60万	15万
10口	1,000円	150万	120万	30万
15口	1,500円	225万	180万	45万
20口	2,000円	300万	240万	60万
25口	2,500円	375万	300万	75万

建物と動産の区分は常に4:1とする契約となります。

お申し込みは、所属の消防団長又は市町村の事務担当者又は都道府県支部にご相談下さい。

お問い合わせ先 生活協同組合全日本消防人共済会 TEL 03-3503-1439
105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-16 http://www.nissho.or.jp/

キャンペーン期間 平成21年10月から平成22年9月末まで

【お問い合わせ先】 ●市町村消防担当課 ●秋田県消防協会 ☎018-867-7320 ○担当/佐藤・石山

森田 ポンプ ラビットポンプ
桜ホース・ソフト吸管 消防被服一式
各種 消火器 消防機器一式

株式会社 **協立**
株式会社 **能代消防センター**

〒016-0846 能代市栄町12の3
TEL (0185) (52)6361
(52)6494

地域の防災、災害対策に貢献!

消 防 ポンプ自動車
小型ポンプ
ホース

設 備 火災報知器
スプリンクラー
消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL 018 (863) 1551(代)
猿田興業ビル7F FAX 018 (824) 3651